

日々の暮らしから  
自然の恵みを感じる。  
そんな旅が、  
釜石にはあります。



ふるさと納税

自然と共生するまち  
KAMAISHI

釜石市の自然と共に歩むまちづくりに、ご支援をお願いします。

自然の脅威と、自然の恵みを知る釜石だからこそ、  
**自然と共生するまち釜石**を実現したい!!

「鉄と魚とラグビーのまち釜石」は、東日本大震災により大きな被害を受けた一方で、リアス海岸特有の豊富な海産物の恩恵を受ける、“水”と深く繋がる地域です。

こうした釜石だからこそ、「自然と共生するまち」を目指し、自然環境の保全や体験型観光の整備、地域人材の育成等に取り組んでいきます。

[詳細は裏面をご覧ください](#)



●ガバメントクラウドファンディングとは？

地域課題に対して取組む「プロジェクト」から寄付先を選ぶ、クラウドファンディング型のふるさと納税です。

より具体的な使い道を選んで、ふるさと納税を行うことができます。

ふるさと納税の控除の手続きは、通常のふるさと納税と変わりません。

本プロジェクトを応援!  
寄附のお申込はコチラから▶▶▶

この二次元バーコードはアクセス解析のためにCookieを使用しています。アクセス解析は匿名で収集されており、個人を特定するものではありません。この機能はCookieを無効にすることで、Cookieを用いた収集を拒否することができますので、お使いのデバイスのブラウザの設定をご確認ください。





## 「自然と共生する釜石」を目指して

釜石市では、観光を通じた震災復興に取り組んできました。しかし、地球環境の変化に伴う自然環境保全の必要性の高まりや、人口減少や高齢化による担い手不足など、様々な課題に直面しています。身近な自然が失われつつある今、気候変動や生物多様性の損失を防ぐ、「30by30」の理念にもつながる、“持続可能な観光地域づくり”がますます重要となっています。

このような背景から、釜石の自然や歴史文化、人々の暮らしなど“地域の宝”を「活かす(活用)」と「守る(保全)」の両面から課題解決を目指す「自然と共生するまち釜石」プロジェクトを立ち上げました。

※30by30とは 2030年までに陸と海の30%を保全し、生物多様性の損失を食い止めようとする国際的な環境目標



### 寄付金の使途①「活用」～サステナブルツーリズムによる持続可能なまちづくり～

誰でも安心して楽しみながら、“地域の宝”を体験できるプログラムの実施に向けた安全対策への対応や、プログラムの実施に欠かせない地域案内人の高齢化による担い手不足などの課題対応するため、寄附を活用させていただきます。

- 漁船クルーズの持続可能な運航に向けた備品の整備
- 既存プログラムの改善・モニターツアーの実施
- サステナブルツーリズム推進に向けた担い手育成 等



### ふるさと納税 返礼品について

#### 敏感肌用シリーズ「ざっぱりタイプ」Aセット



無印良品



### 寄付金の使途②「保全」～多様な動植物と触れ合える公園「みのすけ沼」の整備～

「みのすけ沼」がある片岸公園は、多様な動植物が生息し、環境学習にも活用されてきた地域住民の憩いの場ですが、震災や近年の環境変化の影響により、自然と触れ合う場としての機能を失いつつあることから、親水性の高い環境の保全と再生のための重機による整備のため、寄附を活用させていただきます。

- 自然公園「みのすけ沼」の整備及び自然体験プログラムの企画・実施 等



返礼品には、本プロジェクトと関連性の高い『無印良品スキンケアシリーズ』や『仙人秘水』をご用意し、“釜石の水資源”を身近に感じてもらうながら、その価値を寄附者の皆様とともに次世代につなげたいと考えております。

#### 本件に関する問い合わせ先

株式会社かまいしDMC

〒026-0012 岩手県釜石市魚河岸3-3

TEL 0193-27-5260

<https://kamaishi-dmc.com/>